

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	9	1		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6	4	太田ステージのアセスメントツールを使用している。	太田ステージを採用しているが、周知できていないので勉強会を行い、周知徹底する。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	3		ガイドラインの内容を把握できていない為、ガイドライン勉強会を行い内容の周知徹底を行う。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	2		日々の支援と個別支援計画の内容が理解できるよう、定期的なケースカンファを行う。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	10	0	毎週金曜日（土曜日）に週案作成をチームで行っている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10	0	毎週週案を作成し、プログラムが固定しないようにしている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	10	0	午前中は集団活動を行い、午後は個別活動を行うようにしている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	3		ミーティングが出来ていない日が数日ある為、毎日行うように日々徹底する。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	2	8		営業終了後に、必ず打ち合わせを行うよう業務改善し時間を設ける。出席できない場合には書面上（LINE）で把握するように努める。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9	1		毎日記録を行っているが形骸化している部分もある。記録様式の見直しを行い、目的をもって記録を書くよう努める。	